

通信・IT ネットワークの分野では、日々新しい技術が開発され、より効率的で、より安価なサービスが次々と生み出されています。知らないことは、イコール企業利益の損失です。そこで私たち大和電設工業は、情報通信やITソリューションの『知って得する最新情報』を、お世話になっている皆様に定期的にお伝えしていきます。隔月発刊のDDK通信、ぜひお楽しみください。

## 内線通話に固定電話は、まだ必要ですか？

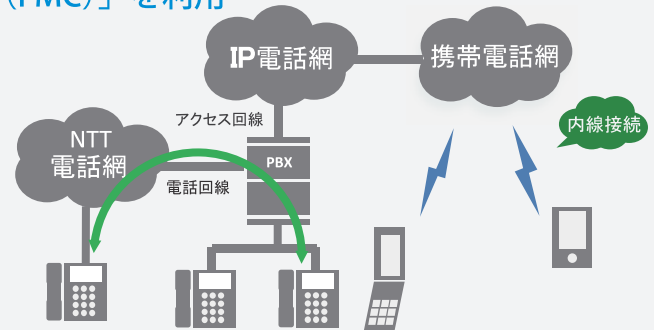
営業マンが会社の席に着くと、ポケットからおもむろに、会社携帯と個人携帯を机に置いて机の上の内線電話機を使って社内に電話したり、お客様に電話をかけるシーンが多くなってきているのではないのでしょうか？「もし、携帯端末で内線も外線も利用できたら」と思ったことはありませんか？携帯に登録してある電話帳って結構便利ですよね。待ち合わせの空き時間にササッと自分なりに使いやすくこまめに整理している社員さんも多いはずです。さらに、最近では携帯電話もスマートフォンに移り替わり始めています。スマートフォンだとWiFiの無線LANでIPネットワークを利用した通話もできるようになります。今回は、これからの社内電話について考えてみます。

### ■ 携帯電話キャリアの「固定・携帯電話融合サービス (FMC)」を利用

3年前から携帯電話キャリアから、自営の電話設備に携帯電話を融合させるサービスが始まっています。

外出中でも社内に居ても内線番号で携帯を呼び出す事ができ、また、携帯側では内線電話と同じ様に保留や転送などもできます。ただ自営の電話設備を同じ携帯会社のIP電話に接続するなど制約事項も沢山あり、さらに携帯電話1台当たり945円 (docomo・auの場合) などのランニングコストが必要となり、利便性と経費のバランスが難しいと考えている企業も多いのではないのでしょうか。

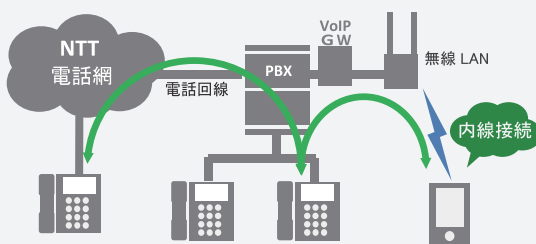
しかし、同じ携帯キャリア同士で通話料が固定になるサービス等、通話料を安くできるサービスを活用すればメリットがでる可能性もあります。



基本利用料	携帯利用料	PBX 接続料	アクセス回線 接続料 (参考)	アクセス回線 費用 (参考)
2,100 円 / 月	945 円 / 回線	420 円 / ch	フレッツ光 (最大 14ch) 5,000 円 / 月	フレッツ光 5,670 円 / 月

オフィスリンク (docomo) の場合の月額費用

### ■ 社内無線 LAN でスマートフォンを内線活用



スマートフォン向け内線電話用の無料ソフトや有料ソフトが多数出回っています。電話交換機と社内の無線 LAN を VoIP ゲートウェイ装置で接続する事により手元のスマートフォンを社内の内線電話に繋いで利用できるようになります。ただ、技術的には不安定なところもあり VoIP ゲートウェイとソフトウェアとの相性があるので注意が必要となります。

### ■ 多機能電話とスマートフォンの連携

今年11月に、NEC から発売された新・交換機 (UNIVERGE SV シリーズ) では、机の上の電話機と、スマートフォンを Bluetooth で繋いで、スマートフォンで電話機に掛けて来た着信に応答したり、または、スマートフォンの電話帳を使って内線で電話を掛ける事ができる「リモート内線電話機能」をオプションで実装できる様になります。スマートフォンとの連携が一步進み、電話機を使い分ける事なく、手元のスマートフォンだけで内線にも公衆にも電話を掛けられるようになり利便性が期待されます。



内線電話機を社内から無くすと言う事は、まだまだ無理なようです。でも、確実にコミュニケーションの主役はスマートフォンに移り始めています。今後はスマートフォンを意識した機器が発表され、さらに技術的にも安定してくると思われるので、携帯電話キャリア会社も含め、注意して見て行く必要があります。